

株式会社高知放送様

NEOラック・spaceRAILコンソール・カスタムデスク、これらを設置するチャンネルベースのご採用。
また筐体設置設置工事を含む架台設置工事・電源配線工事等の付帯設備工事全般において、
当社ニッキヤビがご提供できるトータルソリューションをご採用頂きました。

《お客様プロフィール》

RKC高知放送様は県内を対象にAM、ワイドFMラジオ放送とテレビ放送事業を兼営する日本テレビ系列の放送局です。1966年の本社完成以来、半世紀以上にわたって使用されてきましたが、老朽化などを背景に新社屋の建設・移転が決定しました。

新社屋は、現社屋である「高知新聞放送会館」の東隣に位置。南海トラフ地震、津波などの災害発生時でも放送局としての使命を果たし続けることを目的に柱頭免震構造の採用、発電機の長期運転対応など様々なBCP対策を行っています。



高知放送様新社屋外観

導入目的

新社屋建設時における迅速な設備手配と、高いコストパフォーマンスの実現。
IT系、放送系の多種多様な機器類に対応した柔軟性のある筐体（ラック・コンソール）選定。
架台設置、電源配線工事等、幅広い請負範囲を発注し、マネジメント業務の精度を向上する。

導入効果

2022年3月カットオーバーの実現。
設備導入費用の目標達成。
将来の設備更新を見据えた柔軟性の高い各筐体を設置。

導入製品

19インチシステムラック【NEO】シリーズ。
モジュール式システムコンソール【spaceRAIL】
架台設置工事、電源配線工事、筐体設置工事等の付帯設備工事

貴社の抱えるニーズ（課題）がどのようなものであったかお聞かせください。

今回我々は2022年3月の新社屋からの放送開始を目指し、本プロジェクトを開始しました。

本プロジェクトの最大の課題は勿論無事にカットオーバーを完了する事でした。建物や放送設備は勿論最重要項目でしたが、ラック・コンソール等の放送機器収納筐体の採用にも以下の点で非常に重要視しておりました。

- ・放送設備を収納する筐体（ラック・コンソール）を如何に安価に調達するか。
- ・更新が頻繁に行われ、IT化（PC化）が進む放送機材に対し、適性の高い筐体（ラック・コンソール）が採用出来るか。また、これらの筐体の具体的な仕様をどのように決定していくか。
- ・建設全般と放送システムの導入に関するマネジメントに専念する為、筐体の調達だけでなく設置工事や、配線作業等より多くの作業分掌をメーカーに担当させることができるか。

特に重要なのはより広範囲な作業担当を請け負う事が可能なメーカーさんと組む事だと我々は考えておりました。というのは本プロジェクトは、ご想像の通りタスクが非常に重要な上、膨大なタスク量があり、効率的なマネジメントを行うなら、メーカーさんへアウトソーシングする範囲は非常に大きく設定する必要があると考えたからです。最重要の建築と放送システムの構築に専念できる環境が重要と考えたからです。

当社ソリューション導入の決め手

2019年のInterBEE開催時には既に本プロジェクトは動き出しておりまして、InterBEE会場ではニッキヤビさんのブースに立ち寄らせていただいております。

勿論当時出展されていた全てのラック・コンソールメーカーさんにもお伺いしましたが、ニッキヤビさんが非常に親身に私たちの課題についてヒアリングしてくれ、アドバイスを多くいただく事が出来ました。好感度が高い出会いでした。（笑）

採用の決め手としてはニッキヤビさんのホームページを拝見すると架台工事や電源・LAN配線工事等の付帯設備工事が充実していると感じまして、ニッキヤビさんであれば広範囲な請負が可能だと考えた事が挙げられます。実際に打ち合わせを通じてそれが確信に変わりました。打ち合わせ時に建設会社で架台の製作と設置工事を行うメリット・デメリットを明確に提示されたのは大きかったです。

架台設置工事の精度を上げる事が工事全体のリスクヘッジにつながる事を明確に意識できました。

ニッキヤビさんはラックを設置する架台に対して設計と設置工事がシームレスに提案、施工出来るし、実績も豊富でした。

(POINT1・2)

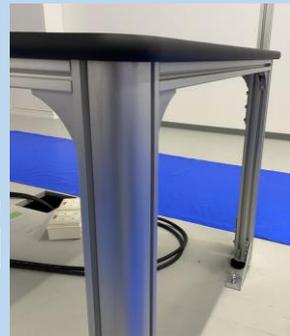
数多くのコンサルティングを経て、これなら、という確信に繋がりました。

ラックに関しても弊社はNEOシリーズを採用しましたが、このラックは同じフレームで従来の放送機器が搭載可能なM5タップ仕様とサーバー類の搭載に優れたケージマウントタイプと両方セッティング可能という点が非常にうちのコンセプトにマッチしておりました。（POINT3）

今後この社屋は設備更新を数多く重ね、長い間運用していく予定なのでラックに収納する機器に対して柔軟に対応可能なNEOラックとニッキヤビさんのソリューションには高い親和性を感じました。

一部コンソールについても製品のみでは無く、LCDやKVM等の機材調達に留まらず当社の出図した系統図に基づき電源、映像線の配線工事をご依頼させていただく事が可能だったのも、非常に助かりました。

(POINT4・5)

POINT1**架台設計・製作・設置工事****POINT2****電源敷設工事****POINT3****19インチシステムラック【NEOシリーズ】****POINT4****モジュール式システムコンソール【spaceRAIL】シリーズ****弊社製品採用をとしての感想**

建設会社のフリーアクセス工事にあわせて架台工事を実施したことにより、工期の短縮と無駄な費用が省け、精度の高い施工が実現できました。

長年に渡って継続的に利用できる、よいものが導入できたと思います。

現地工事においても、追加要望にも柔軟に対応いただき感謝しております。

今後ニッキャビに求める事や要望をお聞かせください。

スライドベースユニットなど、ユニークな商品のおかげで、問題が解決できました。今後もこのようなアイデアにあふれた商品が開発されることを楽しみにしています。

POINT5**機器調達・卓内配線工事**

ニッキャビ株式会社
NICCABI®

〒211-0051 川崎市中原区宮内2-5-8 URL <http://www.niccabi.co.jp>
TEL: 044-766-2111 FAX: 044-777-9000 E-mail niccabi@niccabi.co.jp